

問1 製造業を中心に急成長し、中国が世界的な工業生産の拠点と呼ばれるようになったきっかけを、ある呼び名で何という？

1. 世界の工場 2. 世界の書斎 3. 世界の食料庫 4. 世界の市場

問2 マレー半島とボルネオ島の一部を領土とするマレーシアの首都を何という？

1. ブノンペン 2. ビエンチャン 3. シンガポール 4. クアラルンプール

問3 中東の多くの国々で広く信仰されており、各地にモスクが建てられている宗教を何という？

1. キリスト教 2. 仏教 3. イスラム教 4. ヒンドゥー教

問4 モンゴルで見られる、年間を通して降水量が少なく乾燥している気候区分を何という？

1. 乾燥帯 2. 熱帯 3. 冷帯 4. 温帯

問5 ベトナムで、安価で豊富な労働力を背景に進んでいる、農業中心から産業構造が変化する現象を何という？

1. 市場経済化 2. 都市化 3. 農業改革 4. 工業化

問6 アジア州において、夏に海から陸へ向かって吹く季節風の向きを何という？

1. 南東 2. 南西 3. 北西 4. 北東

問7 北朝鮮と北側で国境を接している隣国を1つ答えると何という？

1. 日本 2. ロシア 3. 中国 4. 韓国

問8 かつて安い労働力を求めて東南アジアに進出し、同地域を「世界の工場」へと発展させるきっかけの一つとなった企業群を何という？

1. 日系企業 2. 外資系企業 3. 多国籍企業 4. ベンチャー企業

問9 多くの先進国企業が生産コストを抑えるために、アジア各地で工程を分担して製品を組み立てる仕組みを何という？

1. 間接投資 2. 垂直分業 3. 水平分業 4. 直接投資

問10 韓国の首都であり、政治・経済・文化の中心となっている都市を何という？

1. ソウル 2. 釜山 3. 大邱 4. 仁川

問11 中国が1980年代から海外からの投資を積極的に受け入れるために進めた政策を何という？

1. 人民公社化 2. 改革開放 3. 大躍進 4. 文化大革命

問12 東南アジアにおいて、モンスーンの影響で夏に降水量が多くなることを活かして発達した農業形態を何という？

1. 畑作 2. 稲作 3. プランテーション農業 4. 牧畜

問13 マレーシアのように、マレー系、中国系、インド系など、多様な民族が共生している国を何という？

1. 単一民族国家 2. 都市国家 3. 多民族国家 4. 島嶼国家

問14 タイにおいて、近年多くの外国企業が進出し、経済成長を支えている主力産業は何か？

1. 自動車 2. 電子機器 3. 化学製品 4. 繊維製品

問15 ガンジス川流域に見られる、夏に高温多雨となる気候区分を何という？

1. 地中海性気候 2. 熱帯モンスーン 3. サバナ気候 4. 熱帯雨林気候

答え合わせ・解説

問1	答え 1 世界の工場	中国は、衣類や玩具などの軽工業から始まり、やがて電機製品や自動車などの高度な製品に至るまで、驚異的な規模で生産を拡大しました。これにより、中国は世界中の消費財を供給する拠点となり、「世界の工場」と称されるようになりました。
問2	答え 4 クアラルンプール	クアラルンプールはマレー半島の西側に位置する都市です。高層ビルが立ち並ぶ近代的な街並み特徴で、象徴的なペトロナス・ツインタワーなど、急速な経済発展を象徴する建物が多く存在します。単なる政治の中心地であるだけでなく、周辺の都市と一体となって国際的な経済拠点としての地位を確立しています。
問3	答え 3 イスラム教	イスラム教は唯一神アッラーを信仰し、クルアーン（コーラン）を聖典とします。中東の生活や文化の根底にはイスラムの教えがあり、礼拝の場であるモスクは地域のコミュニティの中心でもあります。一日五回の礼拝や、断食月（ラマダン）といった習慣が、信者の日々の生活に深く根付いています。
問4	答え 1 乾燥帯	このため、国土の大部分は降水量が極めて少ない乾燥帯に属しています。夏は気温が高く冬は非常に寒くなるという厳しい気候が特徴で、植物があまり育たないステップや砂漠が多く見られます。
問5	答え 4 工業化	豊富な若い労働力と賃金の安さを武器に、外国から多くの企業が進出し、衣類や電子機器などの製造を中心とした工業化が急速に進展しました。
問6	答え 1 南東	夏になると、陸地が海よりも早く温まるため、相対的に気圧が低い大陸側に向かって、海から湿った空気が流れ込みます。これが南東の風となり、アジア東部や南部に多くの雨をもたらします。逆に冬は、冷えた大陸から海に向かって北西の風が吹くため、乾燥した季節となります。
問7	答え 3 中国	北朝鮮の北部は、鴨緑江や豆満江といった川を隔てて中国と長い国境を接しています。また、その東側のごく一部ではロシアとも国境を接しています。中国は地理的に近いだけでなく、地政学的な関係からも北朝鮮にとって非常に重要な隣国です。
問8	答え 1 日系企業	これらの日系企業は、現地に工場を建設して自動車や電気機器などの製品を生産しました。これが東南アジアの工業化を大きく前進させ、地域経済の成長を支える強力なエンジンとなりました。
問9	答え 3 水平分業	水平分業とは、製品の部品製造、設計、組み立てといった各工程を、その国や地域の最も得意な場所で行う生産方式です。アジア各地の工場が、それぞれの専門性やコストメリットを生かして役割を分担することで、効率的にICT製品などを製造しています。
問10	答え 1 ソウル	ソウルは韓国の政治機関や主要企業の本社が集まる、経済発展の心臓部です。非常に人口密度が高く、近代的な超高層ビルと伝統的な宮殿などが混在する、活気ある大都市として知られています。
問11	答え 2 改革開放	1978年の中国共産党大会を機に開始された「改革開放」政策では、対外開放が掲げられました。特に経済特区を設置し、外国からの資本や技術を導入するための優遇措置を講じました。これにより、急速に外資企業が進出し、中国の工業化が一気に進展しました。
問12	答え 2 稲作	この豊かな雨と高い気温を利用して、古くから米を栽培する稲作が発展しました。特に、デルタ地帯などの水が豊富な平野部では、集約的な稲作が行われ、人々の主食を支える重要な産業となりました。
問13	答え 3 多民族国家	多民族国家とは、その国の構成員が複数の異なる民族グループで成り立っている国家のことです。マレーシアでは、人口の多くを占めるマレー系、商業に従事する中国系、技術職やサービス業に多いインド系が協力して社会を形成しています。言語や宗教、食文化も多様であり、それらが混ざり合ってマレーシア独特の文化を形作っています。
問14	答え 1 自動車	特に自動車産業が非常に盛んで、多くの外資系企業が工場を置いています。「東洋のデトロイト」と呼ばれるほど、自動車生産の拠点として世界的に重要な地位を占めています。
問15	答え 2 熱帯モンスーン	熱帯モンスーン気候は、一年を通して気温が高く、モンスーン（季節風）が吹く時期に雨が集中するのが特徴です。この豊富な雨と高い気温という条件が稲作に最適であるため、ガンジス川流域では古くから米づくりが盛んに行われてきました。また、この気候は多様な植生や生物多様性を育む基盤ともなっています。